R7.12. 1



しゃぼんだま

12月号



言葉は変わり続ける

年末になると、その年の流行語が話題になります。今年も新語・流行語大賞に「ミャクミャク」 「古古古米」など、30語がノミネートされています。新語は新しく作られた言葉や使われ出した 言葉、流行語は一定期間に多くの人々に関心をもたれて使われた言葉と言われています。

新語や流行語は世の中の出来事によって変わります。

「このご飯、美味しくて、もう一生食べていられるよ。」

生涯を表す「一生」という言葉ですが、最近では「ずっと」という意味でも使っているようです。 言葉の意味や使われ方は時の流れとともに変わり続けます。私たちはたくさんの言葉を使って、相 手や場面によってその言葉を使い分けてコミュニケーションをとることで、自分の気持ちや考えを 相手により分かってもらえるよう工夫し続けることが大切なのではないかと思います。

12月の予定



В	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
						土曜授業
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
			授業研究会 PM 通級お休み			
21	22	23	24	25	26	27
				冬休み前集会 PM 通級お休み	冬休み — (1/7まで)	
28	29	30	31			

- ※ 月・火・水・金曜日は、岡本北小学校での指導となります。
- ※ 木曜日は、上河内中央小学校での指導となります。
- ※ 体調不良や学校行事等で欠席する時や連絡したいことがある時には、下記連絡先までご連絡 ください。

【月・火・水・金曜日】 岡本北小学校 : O28 - 673 - 5810

【木曜日】 上河内中央小学校: 028 - 674 - 2018

発達のピラミッド 社会性 目と手指 בב≶⊏ の協応 ケーション 注意の 運動コン ボディ 保持 イメージ トロール 身体の 眼球運動 姿勢 バランス 位置 聴覚 前庭覚 固有覚 視覚 触覚

歩ける,本を読める,文字が書ける,会話ができる…など,子どもたちの「できる」には,たくさんの「カ」が土台となっています。

感覚統合の考え方では、このような「力」がピラミッドのように積み 重ねられながら発達していくと考えられています。

※前庭覚:体のバランスや姿勢を保つ感覚

※固有覚:力の入れ具合、自分の身体の位置や動きを感じる感覚

ことばの教室では、子どもたち一人一人に合わせて構音指導を進めています。

例えばトランポリンで体のバランスをとりながら発音練習をする子, 息の吹き方を工夫して大きなシャボン玉やたくさんの小さなシャボン玉を作ろうと頑張る子, キャッチボールをしながらしりとりをして頭の中で言葉を探す子など, 「その子らしい頑張り方」で「できるようになりたい!」と, 努力する姿がとても素敵です。

様々な力を使って楽しく発音の練習をすることで学習効果も上がります。また誰かと一緒に体を動かしたり共通の遊びをしたりしながら会話をすることで、「話すこと」への関心も高まります。

学級やご家庭でも取り入れられそうな「発話を促す遊び」をご紹介しますので、機会がありましたらチャレンジしてみてください。

<u>風船バレー</u>

風船を打つだびに、しりとりをしたり、動物の名前や「〇」の付く言葉を言ったりするなど、ルールを決めて楽しく行うことで、運動しながら自然に言語活動ができます。

手指を使って

折り紙を折ったり、新聞紙などを破いたりする遊びをすることで、指 先のコントロールや力加減を感覚的 に学ぶことができます。

